

令和五年度

一般入学試験（Ⅰ期）問題 国語総合

受験番号
氏 名

東京女子医科大学看護専門学校

【一】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

「常識」というのは、いうまでもなく英語の「コモン・センス」の訳語である。

現在の日本語では、常識は「社会人として身につけているはずの必要最低限の知識」ぐらいの意味で使われている。試しに『広辞苑』第四版で「常識」の項をひいてみると、「普通、一般人が持ち、また、持っているべき標準知力。専門的知識でない一般的知識とともに理解力・判断力・思慮分別などを含む」と書いてある。

「A」その原語である「コモン・センス」についてみると、このことばのどこを探しても「知識」とか「知力」とかの意味は出てこない。センスとは、だれでも知っているように「感覚」あるいは「感じかた」のことである。だから、センスが「理解力・判断力・思慮分別」の意味を含むのはよくわかる。といってもそれは知的な理解力や判断力のことではなくて、(1)にもとづいた直観的な理解力や判断力のことなのだし、思慮分別といっても計算ずくの熟慮の意味ではなく、^①タイキョクを見通して出所進退をあやまたない洞察力の意味なのである。

「コモン」が「普通」「一般」の意味であることは間違いない。しかし、それはなによりもまず「共通」の意味である。共通であるからこそ普通なのだし一般的なのだ。同じように普通で一般的なことでも、「B」、人間はだれでもいつかは死ぬ、というのはあまり「コモン」という言いかたになじまない。物にはすべて重さがある、というのもそうだ。そういう法則的な普遍性はコモンというよりユニヴァーサルとかジェネラルとかいったほうがびつたりするだろう。コモンにはユニヴァーサルやジェネラルほどの法則的な普遍性、一般性は備わっていない。それはむしろ、例外はありうるにしても大体のところあてはまるような、個別^②列挙的に実践的、実践的な「普通さ」を指している。

そういうわけで「コモン・センス」というのは元来「共通の感覚」という意味だった。しかも、この「共通感覚」という概念について最初にまとめた考えを述べている古代ギリシャの哲学者アリストテレスの書物では、この言葉は現在の「常識」の意味とはまるで関係のない用いられたをしている。なによりもまず、「共通」が何と何とのあいだで共通なのかが違うし、「感覚」が何についての感覚であるのかも違っているのである。

現在の「コモン・センス」が、円滑な社会生活をいとむために欠かせない一般

的な判断の基礎となる感じがたを言い表していて、この感じがたが共同体のメンバーひとりひとりに共通であるために「コモン」と言われているのとは違って、アリストテレスの使っている「共通感覚」(ギリシャ語で「コイナー・アイステーシス」、ラテン語で「センスス・コムニス」)は言ってみればもつと「(2)」的な感覚である。

私たちは外界の物を知覚する際に、視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚などの「個別感覚」をはたらかせている。しかし事物を感じするといういとなみは、けつしてこれらの個別感覚だけでおこなわれているのではない。そこにはこれらの個別感覚の共通の基礎となつていて、その意味で個別感覚よりも高次の、⁽³⁾なんらかの総合的感覚がはたらいっている。

たとえばなにかが動いているか止まっているかを判断する能力は、視覚にも聴覚にも触覚にもある。月や太陽の動きのように非常にゆつくりした運動を観察しているときとか、ずっと^③遠方を走っている車のスピードを見積もる場合なら、しばらく時間をおいて位置がどれだけ移動するかについての、ある意味で知的な確認をおこなうわけだけれど、至近距離で車を避けなくてはならないときとか、バッターがピッチャーの投げる速球を打ち返すときとかにはそんな計算をしている余裕はない。私たちはどうやら、運動そのものをなんらの知的操作なしに直接に感じ取る一種の感覚を備えているに違いない。そしてこの感覚は、右の例でもそうであるように、多くの場合、視覚を経由してはたらいっているように思われるけれど、実は同じことが聴覚にも触覚にもあてはまる。

このようにして空間内を動く物体の運動をとらえる感覚は、味覚や嗅覚はともかくとして、すくなくとも視覚、聴覚、触覚の三つに共通している。「C」この運動の感覚は物体の空間内移動に際して生じるだけではない。動きの激しい音楽とか、一定のリズムで規則正しい運動を連想させる行進曲とかを考えてみればすぐ分かるように、聴覚には聴覚独自の運動感覚が属しているし、その意味なら味覚や嗅覚についても変化の運動についての感覚があるだろう。そしてこのことは、運動の一切ない静止の状態を感じる感覚を考えるとともつとよく分かるかもしれない。物や音その他の感覚刺激がいつまでも変化せずに持続している、うんざりするような退屈さ。⁽⁴⁾この退屈さの感覚こそ、きわだった共通感覚ではないのだろうか。

このような共通感覚を備えているおかげで、私たちはまったく別種の感覚器官

から入ってくる個別感覚どうしを比喩的にむすびつけて、豊かな感覚の世界を構築することができる。たとえば「甘い」という味覚の性質からとくによく伝えられるような共通感覚が他の感覚領域でも感じ取られると「甘い音色」とか「甘美な情景」とかの表現になるし、(5)に乗ってはいけない、あの人の芸はまだまだ甘い、人に甘えてはいけない、といった言いかたもそこから生まれてくる。それらに共通する基本的な経験として、厳しさのまるでない快適な状態に安住しているとも言えるような一種の「生きかた」が、そこに見て取られていると言つてよいだろう。

いま「生きかた」という言いかたをしたように、アリストテレス的な意味での、つまり感覚生理学で扱うような各個別感覚に共通の感覚という意味での共通感覚でも、その窮極の意味は生きかた、ふるまいかた、「D」実践的な身の④シヨしかたに関わってくる。考えてみれば、共通感覚の一つの代表例として右に書いた運動感覚にしても、人間が——これは人間にかぎらず、すべての生物について言えることなのだが——もし運動感覚というものを備えていなかったら、私たちは周囲の世界の激しくめまぐるしい変化に適応して生きてゆくということができないだろう。外界の変化を的確にキャッチして、これに正確に対応した行動へとそれを変換する、この変換をつかさどっている感覚こそ共通感覚にほかならない。

こういう言いかたをしてもいいだろう。私たちの神経系は個別感覚を通じて外界の個々の事物から来る感覚刺激を客観的に受け取っている。そこでは目はカメラのレンズとして、耳は録音機のマイクロホンとして機能している。しかし私たちが生きている世界は、レンズが捉えた光線や色彩、マイクロホンが集めた音波だけで構成されているのではない。私たちの住んでいる世界はなによりもまず、私たちの生存にとって意味のある世界である。それも言語的に⑤ブンセツして理解するような「意味」以前に、私たちの生活のひとつまひとつまをかたちづくっているような、私たちの「生きる」という営為にとって好都合であったり不都合であったりするような、そんな意味のある世界である。そのような意味は個別感覚では捉えられない。そのような意味をその知的な再構成に先立って直接に、あるいは直観的に捉える役割を果たしているのが共通感覚なのである。

(木村敏著『心の病理を考える』より)

問一 二重傍線部①く⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 A く D に当てはまるもつとも適当な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア、たとえば イ、それゆえ ウ、つまりは エ、ところが オ、しかも

問三 空欄 (1) に入るもつとも適当な語句を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、知性
イ、感性
ウ、理性
エ、啓示
オ、法則

問四 空欄 (2) に入るもつとも適当な五字の語句を本文中から抜き出し記しなさい。

問五 傍線部 (3) 「なんらかの総合的感觉」とは具体的にどのようなものか。百字以内 (句読点、記号等含む) で説明しなさい。

問六 傍線部 (4) 「この退屈さの感觉こそ、きわだった共通感觉ではないのだろうか」とあるが、なぜこのように言えるのか。その理由としてもつとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、うんざりするような退屈さを感じること、逆に運動感覚が鋭敏になり、空間内を動く物体の運動をとらえたり、一定のリズムの行進曲をきくことで、規則正しい運動を連想することができるようになるから。

イ、月や太陽の動きのように非常にゆっくりした運動を観察しているときには、われわれは退屈さを感じてしまうが、至近距離で車を避けなくてはならないときには運動感覚をできるだけはやく働かせる必要があるから。

ウ、変化がなく、ただ持続する感覚を退屈と感じる能力だけが、まったく別種の感覚器官から入ってくる個別感覚どうしを比喩的にむすびつけて、豊かな感覚の世界を構築することができるから。

エ、どのような感覚刺激であれ、それが変化せず、持続のみ感覚されているような状態を、すべて「退屈さ」と感じることができるということは、その感覚は他のあらゆる感覚に共通していると言えるから。

オ、「退屈さ」を感じとる働きは、多くの場合、視覚を経由してはたらいっているように思われるけれど、実は同じことが聴覚にも触覚にもあてはまる以上、そこには何らかの共通感覚があると考えられるから。

問七 空欄(5)に入るもっとも適当な二字の語句を記しなさい。

問八 本文の内容と合致するものを、次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、常識の原語である「コモン・センス」の「センス」は、元来「感覚」あるいは「感じかた」のことなので、直観的な理解力や判断力を意味し、ユニヴァーサルとかジェネラルではない「コモン」も実践的な「普通さ」を指している。

イ、外界の変化を的確にキャッチして、これに正確に対応した行動へとそれを変換する運動感覚を通じて、私たちの生存にとって意味のある世界が構成され、「生きる」という営為にとって好都合な世界のみが浮かび上がってくる。

ウ、アリストテレスの使っている「共通感覚」は、個別感覚よりも高次の知的操作によって感じとられる感覚であり、これによって、私たちは、個別感覚どうしを比喩的にむすびつけて、豊かな感覚の世界を構築することができる。

エ、日本語では、常識は「社会人として身につけているはずの必要最低限の知識」の意味で使われており、これは、知的な理解力や判断力にもとづく、法則的な普遍性や一般性につながる意味を含んでいると考えられる。

オ、感覚刺激がいつまでも変化せずに持続している、運動の一切ない静止の状態を感じる感覚は、空間内を動く物体に対して働く運動の感覚とはまったく異なり、うんざりするような退屈さを感じとることができる共通感覚である。

【二】以下の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお設問の都合上、省略・変更した箇所がある。

子どもは、じぶんの心をこれから編んでいく存在です。編みなおしていく必要が生じたときには、言葉を見つけないといけない。その言葉は、じぶんで一から作れるものではありません。人々がかわしている言葉から見つけたり、本を読んで書かれた言葉に触れる中で「ああ、これか」と発見していく。

じぶんのことをどんな言葉でしゃべっても、じぶんにそぐわないような感じがある。「A」、うまく語られているような言葉でも、おれのふて腐れているのは、そんなきれいな話じゃないよ、とか。特に思春期までの間はそうです。

言葉との違和を、若い人たちはものすごく^①キョウレツに感じる。ポキャブラリーが少ないためですが、困難に直面すると、余計ポキャブラリーが少なくなっていく、ふて腐れて黙るか、あるいは切れて、シンプルすぎる言葉で「うざい」とか言うしかなくなる。

多くの子は本を読んだり、親とは違う大人としゃべる中で多彩な言葉に触れて、前の語りより少しは納得できるかたちで言葉を発見し、じぶんの心の繊維を編んでいく。一つ言葉が見つかる連鎖反応でいろんな別の言葉が集まってきて、少しずつ心の繊維、心の壁が形成されていく。

感情というのは確かに言葉で編まれていて、言葉がなかったら、感情はすべて不定形で区別がつかない。言葉を覚えることで、じぶんがいまいたいたいという感情でいるかを知っていく。語りがきめ細やかになって、より正確なものになるためには、言葉をより繊細に使いわけていかなければならない。心の繊維としての言葉をどれだけ手に入れ、見つけていくかは、とても大事なことです。

言葉は、意味があまり大事でない場合もあります。電車の中で女子高生や中学生が五、六人集まって話しているのを聞いていると、言葉数はものすごく少ない。

「カワイー」とか「ヤバイ」とか、語彙が少ないにもかかわらず、合唱のように聞こえる。語彙が貧しいととらえることもできるけれど、むしろ合唱していると考えたら、音の肌理を共有しているとも取れる。

「B」「うざーい」という語感が共有されていて、多様な意味がそこに込められている。「カワイー」という言葉に、ありとあらゆる意味が込められているように。どんな場合でも「カワイー」と言うのと同じで、「うざい」にもいろんな心

の襞と感情がある。とてもシンプルな言葉で表現するのは、うざいという言葉の肌理に共振できて、すつと(1)に落ちるところがあるのかもしれない。音楽が、歌詞の意味ではなく、音そのものが我々の心を静めたりあおったりするのと同じように。

朗読のボランテアがあります。幼稚園などに行って絵本の読み聞かせをした。りする。わたし自身はあまり好きではないんです。風邪をひいて、熱があるときに、母親が本を読んでくれた情景は心に浮かびます。でも、練習したきれいな正確な発音で、抑揚と^②緩急を付けてドラマチックに語ってくれたとして、どうだろうか……。お母さんが練習をして寝床で語ってくれても、本当にうれしいかな、と思うんです。それはわたしに、ではなく、すべてのオーディエンスに向けられた口調だからです。

個人的な体験でいえば、祖母は小学校しか出ていなかったから難しい漢字が読めなかったんですね。読んでいるときにグツと詰まってしまうときもある。そんなとき、読んで、読みながら居眠りして、話が途中で途切れてしまうときもある。そんなとき、不思議とうれしかった。じぶんのために無理をして、やり慣れないこと、むしろやりたくない、^③フエテなことなのに一生懸命やってくれている。本当は眠りたいのに、じぶんに読んでくれている。上手に読まれるよりも、はるかに子どもを安らかにするし、心を満たしてくれる。まさに「(2)をあげる」ということが、そういうかたちで起こっていた。

心を編みなおすための繊維の一つひとつになる新しい言葉、いままで使えなかった言葉、知らなかった言葉。大人が教えるのではなく、周囲で勝手に話している中から、フツと子どもが横取りできるような環境を作ることが望まれます。言葉の意味ではなくて言葉の感触。その背後にある時間をくれているということ。そのなかに、話された内容とは無関係に人をケアし、支える真実があると思います。

ところで、(2)をあげる。言葉を挟まないでとにかく言葉を受け止めて、確かに受け止めたところを送るだけで、それ以上、^④急かしてもせず声掛けもしないでひたすら待つということが大事だと述べましたが、それは同時に、コミュニケーションの形態としては、本当に極限的な、病的な形態であることも、同時に知っておく必要があります。聴くことのプロがいて、「さあ、これから納得するまで聴いてあげるよ」というシチュエーションは精神科医の面接のような極限的なケースです。

ケアという面から言うと、聴くことはいろんな理由で難しいだけではない。

「C」、本当に聴くだけだと、聴く側は崩れてしまいます。カウンセラーや精神科医がよく言うことですが、患者さんの投げた言葉、漏らした言葉を、正面から受けとめたよ、という合図を相手に送らないといけない。⁽³⁾その瞬間に、「アース」をじぶんの体から出さないといけない、それが話を聴くコツだといいます。そうではないと、聴くという仕事はもたないのだそうです。

精神科の医師はマンツーマンで患者と向き合うので、患者さんのプライバシーに触れる。けれども内容は同僚にも言えない。アースがうまくいかないと、どんどんため込んでしまって、医者までおかしくなってしまうケースがある。

わたしがお訪ねした「いのちの電話」の施設には談話室があり、スタッフの人たちは一〇分、二〇分と電話で話を聴く。相手が自殺しようとしている人の場合だと、切るに切れなくて四〇分とか一時間にもなるときがある。一日に何人も相手すると、スイッチが切り替わらなくなるそうです。帰りにスーパ―に寄ってお惣菜を買って、家に帰って作らなきゃと思っても、スーパ―に足が向かない。

どうするかというと、スタッフみなで談話室に集まって、昼間の電話相手の話はせず、普段の鬱憤を三〇分くらい、しゃべりまくるそうです。それからスーパ―に行く。ベテランの根性の据わった人は、女同士で近くの駅のガード下の立ち飲みで、焼き鳥をつまみに一杯やる。

ケアというのは、コミュニケーションとしてはとても変則的で異様なものなのです。語る側は⁽⁴⁾訥々としやべる。長い沈黙による中断を挟みながら、語り切ろうとする。聴く方は、ひたすら黙って聴いている。励ましてもいけない。じぶんの方から代わりに語ってもいけない。「そうなんです。そんなふうに思うのです」と、ただただボールを受けることだけをする。

実はこれは大学の講義と一緒です。コミュニケーションとしては病的な形態。一方がしゃべって、一方が聴く。もしそんな恋人同士を傍から見ていると、異常に見える。「D」、絶対にこの二人は長続きしないと思うのではないのでしょうか。大学の講義は、そんなコミュニケーションを一日に何時間もやっていますから、体にも精神⁽⁵⁾エイセイにも非常に悪い。

(鷺田清一著『語りきれないこと』より)

問一 二重傍線部①～⑤のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二 空欄 A ～ D に当てはまるもつとも適当な語句を一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア、一見 イ、さて ウ、あるいは エ、少なくとも オ、実は

問三 空欄 (1) に入るもつとも適当な語を次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、譜
イ、府
ウ、腑
エ、賦
オ、腐

問四 空欄 (2) (二箇所) に共通して入るもつとも適当な二字を文中から抜き出し、記しなさい。

問五 傍線部 (3) 「その瞬間に、「アース」をじぶんの体から出さないといけない」のはなぜか。その理由としてもつとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、カウンセラーや精神科医はマンツーマンで患者と向き合うので、患者さんのプライバシーに触れるが、その内容は同僚にも言えないため、自然とふれあうことでストレスを発散しないと行けないから。

イ、「いのちの電話」のスタッフなどに見られるように、極度の緊張と集中力を求められる仕事をした後には、リラックスした会話やスーパードの買い物によって、外の世界ともう一度接点をつなぎ直す必要があるから。

ウ、聴くことのプロとして相手の言葉を受け止め続けるには高い能力と豊富な経

験が必要になるが、まずは相手の話を聴くためのアンテナを自分の外側に出すという訓練をしなければならないから。

エ、患者さんの言葉は、訓練された朗読のようにすべてのオーディエンスに向けられた口調で話されるものではないので、どのような言葉にも対応できるようにあらかじめ相応の準備が必要とされるから。

オ、相手の言葉を受け止め、確かに受け止めたと合図を送るだけで後はひたすら待つというあり方は、コミュニケーションとしては病的な形態であるため、何らかの仕方で放出しないといけないから。

問六 傍線部(4)「訥々と」の意味としてもつとも適当なものを次の中から一つ選び記号で答えなさい。

ア、ぼんやりと散漫に

イ、とぎれとぎれに

ウ、大声で勢いよく

エ、流暢によどみなく

オ、脈絡なくだらだらと

問七 次のア～オについて、本文の内容と合致しているものには○、合致していないものには×を記しなさい。

ア、感情というのは言葉で編まれていて、言葉がなかったら、感情はすべて不定形で区別がつかないが、言葉の意味ではなく、言葉の語感や音の肌理を共有することで、感情を共振させることがある。

イ、大学の講義は、一日何時間にもわたって教員が一方的にしゃべって、学生がそれを聴くという、コミュニケーションとしては病的な形態でなされているが、ケアとしても、かなり変則的で異様なものである。

ウ、子どもにかぎらず多くの人は、困難に直面するとボキャブラリーが少なくなってしまうため、他の人と話をする中で多彩な言葉に触れて、納得できるかたちで言葉を発見し、じぶんの心の繊維を編んでいく必要がある。

エ、語彙が少ないにもかかわらず、合唱のように聞こえる言葉には、その語感が共

有された上で、多様な感情が込められていることが多いので、まずはその感情を表現することのできる言葉を見つけていかなければならない。

才、読み聞かせでは、あらゆる人に向けられた上手で正確な読み方よりも、途中で途切れたり詰まったりしながらも、自分のために一生懸命読んでくれているのが分かる読みかたの方が、子どもの心を満たすことができる。

令和5年度

一般入学(Ⅰ期)試験問題 コミュニケーション英語ⅠⅡ

受験番号	氏 名

東京女子医科大学看護専門学校

[問 1] 以下の各英文の空所に当てはまる最も適切なものを選び、記号で答えて下さい。

1. A: What _____ for the Respect for the Aged Day?
Do you have any plans?
B: Yeah, I've just made a reservation for dinner at a restaurant.
(a) have you done (b) are you doing
(c) did you do (d) had you done
2. When it _____, I love going out for a walk.
(a) rained (b) was raining
(c) had been raining (d) rains
3. If I were you, I _____ the same.
(a) had done (b) would have been
(c) would do (d) have done
4. Too much salt is proved to be bad and _____. It can cause health problems.
(a) should avoid (b) should not avoid
(c) should be avoiding (d) should be avoided
5. A: I'm wondering what _____ to your mom's hair.
B: She said she cut it by herself.
(a) happen (b) happens
(c) happened (d) did happen

6. A: Do you know where my husband is?
B: Don't ask me, please. I wouldn't tell you _____ I knew.
(a) where (b) when (c) that (d) even if
7. A: I told my parents I had _____ for a working visa for Greece.
B: Oh, did you? What did they say?
(a) agreed (b) applied (c) failed (d) succeeded
8. A: We're planning to have a fishing camp this winter vacation.
Would you like to join us?
B: Sure, that sounds fun.
I may need to renew my fishing _____ before then, though.
(a) basis (b) gravity (c) license (d) opponent
9. Taking into _____ the high number of visitors with younger children during the Christmas break, the museum decided to set up an arts and crafts area.
(a) account (b) effect (c) profit (d) value
10. Many online games are very _____, but only for a short time. After a few hours, they no longer keep the player's attention. They become dull.
(a) confusing (b) engaging (c) limiting (d) enjoying

[問2] 以下の英文にはすべて文法的な誤りが含まれています。誤りを含む英単語を

1語だけ選び、その語に代わる文法的に適切な英単語1語を答えて下さい。

1. My teacher was standing in front of us with his arms crossing.
2. You should listen twice as more as you talk.
3. My cousin seemed very surprise to see me working as a nurse.

[問3] 次のメールを読み、以下の質問の答えとして最も適切なもの、又は、英文を完成させる最も適切なものを選び、記号で答えて下さい。

From: Daniel Cole <daniel.cole@slib.org>

To: Joan Rose <jo.rose@fmail.com>

Date: April 1st

Subject: afternoon activities

Dear Ms. Rose,

Thank you for signing up to be a volunteer music teacher for our afternoon activities program. As you know, many parents in our city work late and have often asked the library about such activities for their children. So, the Riverside City Library is excited to finally be able to offer them to our community. Before the volunteer meeting next week, I would like to ask the following questions.

You said that you would like to teach music. Currently, we are planning one singing class and one rhythmic class. Which of these would you prefer to teach? What time could you start teaching the class? Also, are there any weekdays that are not convenient for you to teach? I would also like to know if you would be able to teach the class during spring break.

Additionally, we are still looking for a few more volunteers. We need someone who can teach a typing skills class and two or three people who can run reading groups for school children. If you know anyone who may be interested, I would like to send them an e-mail. I would need to talk to them before next week's meeting, so if you do know someone, please let me know sometime this week.

Sincerely,

Daniel Cole

Riverside City Library

1. What is one thing Daniel Cole asks Ms. Rose about teaching classes?
 - (a) If she can teach on the weekdays or not.
 - (b) What kind of musical instruments she would like to use.
 - (c) How long she thinks the class should be.
 - (d) Whether or not she can teach in the spring.

2. What does Daniel Cole want Ms. Rose to do for him?
 - (a) Tell him about other people who may be able to teach.
 - (b) Start teaching a typing class next week.
 - (c) Take part in a reading group at a school.
 - (d) Share his e-mail address with the other teachers.

3. The Riverside City Library
 - (a) will increase the number of afternoon activities at the library.
 - (b) will offer afternoon activities for children in the community.
 - (c) needs new volunteers to stay later in the evening.
 - (d) has asked parents to start volunteering after work.

[問4] 次のエッセイを読んで、以下の各問いに答えて下さい。

Do you know how to do nothing? It seems that everybody thinks they should be doing something at all times these days. We **(1-A)** our days from morning until night with activities, and very few of us now are able to sit still and do nothing. When we have time to actually relax, most of us are now addicted to filling our eyes with **(3-A)** video games and our ears with **(3-B)** music on our smartphones. **(4)**!

Doing nothing is a very **(2-A)** skill, and it has many health benefits. For example, it helps us to **(1-B)** our blood pressure, improves our concentration and makes us feel good. Everyone knows the value of exercise, and we all want strong and healthy bodies. There is no question that exercise helps us to look good on the outside. We all want to impress that cute boy or girl in our class with just how fit we are. But even though they aren't so obvious, our minds are part of bodies, and we need to keep them in great shape as well.

Society encourages to work hard. Parents and teachers tend to **(1-C)** us when they think we are doing nothing, but they should **(2-B)** us instead! Perhaps we need to start a campaign to promote doing nothing! But the problem is that the best people to lead the campaign are probably too busy... doing nothing.

1. 本文中 **(1-A)**～**(1-C)**には、それぞれ以下の枠内に提示する3つの動詞のどれかが1語ずつ当てはまります。適切な動詞を選び、答えて下さい。

lower / scold / fill

2. 以下に提示する条件に合う様、本文中 **(2-A)** 及び **(2-B)** に適する英単語を答えて下さい。

<条件>

(2-A) : 「貴重な」という意味を表す、v から始まる8文字の形容詞

(2-B) : 「ほめる」という意味を表す、p から始まる6文字の動詞

3. 本文中 (3-A) 及び (3-B) にはいずれも形容詞が入ります。
最も文脈に合う組み合わせになっているものを選び、記号で答えて下さい。

(3-A) – (3-B)

(3-A) – (3-B)

- (a) flashing – blaring (b) boring – noisy
(c) bright – silent (d) disappointing – soft

4. 本文中 (4) に配置される英文になる様、以下に提示する () を含む英文を参考に、
枠内の語句を並び替え、全文を答えて下さい。

of / no / even / sound / know / silence / longer

We () () () () the () () ()!

5. このエッセイのタイトルとして最も適切であると考えられるものを選び、記号で答えて下さい。

- (a) The Importance of Business (b) The Importance of Laziness
(c) The Importance of Busyness (d) The Importance of Education

[問 5] 以下に提示する 5 つのテーマから 1 つ選んで、自分の意見を英文で 3 文書いて下さい。

- A) 選挙権が 18 歳に引き下げられたことについて
B) レジ袋有料化について
C) オンライン授業について
D) 学校での部活動について
E) 自分が疑問に感じる校則について

令和 5 年度

一般入学(Ⅰ期)試験問題

数学Ⅰ

受験番号	氏 名

東京女子医科大学看護専門学校

令和5年度 一般入学（I期）試験問題 数学I

東京女子医科大学看護専門学校

問1. $x = \frac{\sqrt{5}+1}{2}$ のとき、 $x^2 - x - 1$ の値を求めよ。

問2. $3 + \sqrt{2}$ が無理数であることを「背理法」を用いて証明する。

そこで、次の手順の中で間違っている文を(1)-(4)の中から選びなさい。

ただし、 $\sqrt{2}$ は無理数であることを用いる。

【手順】

- (1) 「 $3 + \sqrt{2}$ は無理数でない」と仮定する。
- (2) 「 $3 + \sqrt{2}$ は実数」として矛盾を導く。
- (3) 矛盾が生じたのは、「 $3 + \sqrt{2}$ は無理数でない」とした仮定が間違っているためである。
- (4) したがって、「 $3 + \sqrt{2}$ は無理数である」と言える。

問3. $\triangle ABC$ において、 $a = 2$, $c = \sqrt{2}$, $C = 30^\circ$ のとき、 A を求めよ。

ただし、 $0^\circ < A < 90^\circ$ とする。

問4. $\triangle DEF$ において、 $d = 11$, $e = 7$, $f = 6$ のとき、 $\triangle DEF$ の面積を求めよ。

ただし、 $\cos D = -\frac{3}{7}$ は用いてよい。

問5. $y = ax^2 - 2(a-1)x + a - 3$ ($a \neq 0$) のグラフと x 軸との共有点が1つあるとき、定数 a の値を求めよ。

問6. $x^2 = 3$ は、 $x = \sqrt{3}$ であるための()条件である。

()に入る言葉を下記の(1)-(4)の中から選びなさい。

(1)必要 (2)十分 (3)必要十分 (4)合同

問7. 整数値が大きさ順に6つ並べられていて、二番目の数が33、三番目の数が39、四番目の数が42である。この数列の中央値を求めよ。

次の表は2変量の統計値を示している。

各問いに答えなさい。

変量	平均値	標準偏差	共分散
x	1.0	0.8	1.6
y	4.8	2.2	

問 8. 表より相関係数を求めよ。ただし、下記の(1)－(5)の中から近いものを選びなさい。

- (1) -0.9 (2) -0.5 (3) 0 (4) 0.5 (5) 0.9

問 9. 相関係数から言えることを下記の(1)－(4)の中から選びなさい。

- (1) 無相関 (2) 負の相関 (3) 正の相関 (4) どれにも当てはまらない

問 10. 相関係数の正負を決める統計値を下記の(1)－(4)の中から選びなさい。

- (1) 変量 (2) 平均値 (3) 標準偏差 (4) 共分散